

算数障害の理解と支援

令和8年 8月1日(土)

13:00~17:00 (開場12時30分)

高知城ホール 4F 多目的ホール

(高知市丸ノ内2丁目1番10号 TEL 088-822-2035)

**【会場参加】 おかげさまで満席となりました。
現在はWEB参加のみ受付中です。**

※ 会場の有料駐車場は、駐車台数に限りがございます。
お車でお越しの方は、周辺の有料駐車場もご利用ください。

※WEB配信は視聴のみとなります。質疑応答や個別対応
はございません。また、定点カメラによる映像のため、ワーク
ショップ等の詳細が見えづらい場合がございます。あらかじめ
ご了承ください。

申込締切 ◆ 令和8年7月17日(金)

算数障害って??? 苦手とはちょっと違う特別な困難を持つ子どもたち。「算数障害」とは、学習障害(LD)の一種で「計算する」「推論する」に困難な症状を指すもので、対人コミュニケーションなどに問題はなく、知的発達にも遅れがみられない状態です。学習につまずいている子の多くは、読み書きとは別に計算や文章問題の難しさなど、算数に困難を示す場合もとても多く、小学校高学年から授業についていくことが難しくなります。しかし、その子の能力の特性を捉え、適切なサポートをすることで将来の生きづらさを軽減することにつながります。

昨年はWEB開催で大変ご好評いただいた本研修を、山本ゆう先生をお招きして会場開催いたします。講座では「算数障害」についての講義に加え、ワークショップを通して算数障害の体験や効果的な指導方法、幼児さんへの支援などについてもお話いただく予定です。

講師 山本 ゆう 先生
(松本大学 教育学部 学校教育学科 専任講師)

(ご略歴)

筑波大学 人間総合科学研究科 障害科学専攻 博士後期課程修了 博士(障害科学)を取得。
特別支援教育士SV。公認心理師。小学校教員、医療機関や教育委員会での心理職を経て現職。
算数障害のある子どもの臨床に携わりながらその解明および指導方法の研究を専門としている。

主な著書:「算数障害スクリーニング検査」(共著、学研)
「通常学級で役立つ 算数障害の理解と指導法」(共著、学研)

◆プログラム◆

- ・13:00~ 講義 (90分)
- ・14:30~ 休憩 (15分)
- ・14:45~ ワークショップ (90分)
スクリーニング&トレーニングアプリ
の体験あり
- ・16:15~ 休憩 (10分)
- ・16:25~ 質疑応答 (15分)

◆申込方法◆

下記URLからQRコードから電子申請サービスにてお申込ください。
※会場参加とWEB参加を、お間違えないようご注意ください。
※WEB配信は会場の定点カメラ映像のみです。

会場参加 定員 50名 (先着順)

https://apply.e-tumo.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=19559

WEB参加 定員 300名 (先着順)

https://apply.e-tumo.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=19560

満席
受付終了



◆対象者◆ 子どもの支援に携わる方
(小学校教諭、教育関係者、保育士、幼稚園教諭、
心理士、リハビリテーション職、保健師、看護師、医師など)

◆参加費◆ 無料

〈問い合わせ先〉

高知県立療育福祉センター
高知ギルバーグ発達神経精神医学センター
TEL 088-844-2021
FAX 088-802-6101
✉ kochigillberg@ken.pref.kochi.lg.jp